

付録 19

ハディースとスンナ：サタンの新しい作り事

「神とその啓示以外の、どんな ハディースを彼らは支持するのか。」[45:6]

「コーランは作り話の ハディースではない。……それはすべてを詳細に説明している。」[12:111]

「ある人々は、むなしい Hadith を持ち出して、人々を神の道からそらそうとする。」[31:6]

「従うべき唯一の スンナは、神のスンナでなければならない。」[17:77、33:62、48:23、6:114]

コーランは、預言者の敵の中には「人間とジンの悪魔」と呼ばれる者たちがおり、彼らが嘘を作り出し、それを預言者に帰するようになると私たちに教えている（6:112、25:31）。これは、預言者ムハンマドの死後に実際に起こったことである。ハディース（口伝）とスンナ（行為）は作り出され、預言者に帰された。ハディースとスンナはサタンの新しい作り事である。なぜならそれらは：[1] コーランが完全であり、完璧であり、十分に詳細であり、宗教的導きの唯一の源であるという神の宣言に反している（6:19、38、114、45:6-7）。[2] 預言者に対する冒涇となり、彼をコーランを守らなかった暴君のように描いている。[3] 迷信・無知・弁護不可能な無意味な伝統に基づく誤った教義を作り出している。預言者ムハンマドは、コーラン以外の宗教的教えを発することを、非常に強い言葉で禁じられていた（69:38-48）。

一部のムスリムは妥協してこう言う：「ハディースがコーランと一致していれば受け入れ、矛盾すれば拒否する。しかしこの前提そのものが、彼らがコーランが「完全で、完璧で、十分に詳細である」という神の宣言を信じていないことを示している。彼らがコーラン以外のものから導きを求めた瞬間、たとえそれがどれほど正しく見えたとしても、彼らはサタンの罠に落ちるのである（63:1 参照）。なぜなら、彼らは神の言葉を退け、神以外の別の神を立てたことになるからである（18:57）。付録 33 を参照。

コーランの数学的奇跡は、コーランのみが宗教的教えの源であるべきことを数学的に証明している。ここに 2 つの例を挙げる：

1. 「**ما فرطنا في الكتاب من شيء**」 = 我々はこの書から何も省かなかった」という文は、第 38 節（19×2）にあり、アラビア語で 19 文字 から成っている（6:38）。
2. 「**انزل اليكم الكتاب مفصلا**」 = 彼はこの書を完全に詳細にして下された」という文は、第 114 節（19×6）にあり、アラビア語で 19 文字 から成っている（6:114）。